

【自己資本の充実の状況について<レバレッジ比率に関する開示事項>】

(レバレッジ比率の構成に関する事項)

「国際様式の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により2014年1月12日に公表されたレバレッジ比率の枠組みと開示要件と題する文書の表1及び表2に記載された番号を指します。

【連結ベース】

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2) の該当番号	国際様式 (表1) の該当番号	項目	2022年3月期	2023年3月期
オン・バランス資産の額 (1)				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	6,991,113	7,048,671
1a	1	連結貸借対照表における総資産の額	7,084,936	7,194,815
1b	2	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額 (△)	—	—
1c	7	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額 (連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。)	—	—
1d	3	連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額 (△)	93,822	146,144
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額 (△)	54,059	53,917
3		オン・バランス資産の額 (イ)	6,937,054	6,994,753
デリバティブ取引等に関する額 (2)				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	—	—
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	29,088	38,467
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	—	—
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	38,562	49,804
		デリバティブ取引等に関連して現金で差入れた証拠金の対価の額	38,595	35,076
6		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差入れた担保の対価の額	—	—
		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差入れた証拠金の対価の額	—	—
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額 (△)	—	—
8		清算会員である銀行又は銀行持株会社が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額 (△)	—	—
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	—
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	—	—
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	106,246	123,348
レポ取引等に関する額 (3)				
12		レポ取引等に関する資産の額	—	50,085
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	—	—
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	2,285	534
15		代理取引のエクスポージャーの額	—	—
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	2,285	50,620
オフ・バランス取引に関する額 (4)				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	441,659	420,089
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	309,848	284,371
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	131,810	135,717
連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 (5)				
20		資本の額 (ホ)	666,862	647,737
21	8	総エクスポージャーの額 ((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (ヘ)	7,177,396	7,304,440
22		連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ))	9.29	8.86
		適用する所要連結レバレッジ比率又は所要持株レバレッジ比率	—	3.00
日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 (6)				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)	7,177,396	7,304,440
		日本銀行に対する預け金の額	1,459,776	1,310,622
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ´)	8,637,172	8,615,062
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率((ホ)/(ヘ´))	7.72	7.51

(前連結会計年度の連結レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因 (当該差異がある場合に限る。))

2022年10月3日の株式会社いよぎんホールディングス設立に伴う当行子会社の異動等により資本の額が減少し、連結レバレッジ比率は2022年3月期に比べ低下しました。

【単体ベース】

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2) の該当番号	国際様式 (表1) の該当番号	項目	2022年3月期	2023年3月期
オン・バランス資産の額 (1)				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	6,959,017	7,036,938
1a	1	貸借対照表における総資産の額	7,052,840	7,183,083
1b	3	貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額 (△)	93,822	146,144
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額 (△)	44,709	45,769
3		オン・バランス資産の額 (イ)	6,914,307	6,991,169
デリバティブ取引等に関する額 (2)				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	—	—
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	29,089	38,467
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	—	—
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	38,563	49,804
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	38,595	35,076
6		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額	—	—
		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	—	—
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額 (△)	—	—
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額 (△)		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	—
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	—	—
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	106,247	123,348
レボ取引等に関する額 (3)				
12		レボ取引等に関する資産の額	—	50,085
13		レボ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	—	—
14		レボ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	2,285	534
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レボ取引等に関する額 (ハ)	2,285	50,620
オフ・バランス取引に関する額 (4)				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	426,758	420,089
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	296,437	284,371
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	130,320	135,717
単体レバレッジ比率 (5)				
20		資本の額 (ホ)	643,800	646,111
21	8	総エクスポージャーの額 ((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (ヘ)	7,153,161	7,300,856
22		単体レバレッジ比率(ホ)/(ヘ)	9.00	8.84
		適用する所要単体レバレッジ比率		3.00
日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 (6)				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)	7,153,161	7,300,856
		日本銀行に対する預け金の額	1,459,776	1,310,622
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ')	8,612,937	8,611,478
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ'))	7.47	7.50

(前事業年度の単体レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因 (当該差異がある場合に限る。))
該当ありません。